

# 東日本大震災の被災及び復旧状況

(2014.1.31 まとめ)

福島県公共図書館協会

## 〈はじめに〉

この報告書は、平成25年10月18日（金）に開催しました、「第11回福島県図書館研究集会」の分科会用資料として、県内図書館関係者に調査いたしましたものを、それぞれに再確認いただき、編集したものです。

編集に当たっては、語句及び記載欄の統一をいたしましたが、記載内容の変更は行なっておりません。また掲載は、「県立」「市立」「町村立」「類縁機関」「公民館」の順としました。

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

福島県立図書館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 1名（メガネ破損による切り傷） *職員 なし	・常備の救急箱により応急措置を行う。連絡先を確認し、後日事後状況の確認を行う。 ・職員は、避難誘導訓練の成果が迅速な行動に反映。	・屋外への誘導後、次の行動までの的確なアナウンスに欠けていたため、不安のまま長時間を過ごす。
[資料]	*落下 約8割 *汚破損 約1割		
[施設]	*大型強化ガラスが4か所6枚破損、外部庇の崩落と全体的歪み、館内天井部の空調関係部品60個が落下、壁と床の細かな亀裂、館内の床に段差。	・職員の安全性を考慮し、該当箇所への立ち入りを禁止。	・早急に対処できない状況は、資料の破損等を拡大。
[設備]	*マップケース3台とマイクロフィルムキャビネット1台が破損。		・転倒の可能性のある設備の耐震。（分離書架）
[その他]	*断水と停電、駐車場等施設周りが数か所陥没。	・危険個所にコーンを設置。	・停電時の情報連絡網の必要性。

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・休館中	
[資料]	*落下 不明 *汚破損 不明	・本震による排架作業中（書庫）。→（再作業）	・耐震処置を考慮しながらの排架。
[施設]	*外部庇の崩落被害が拡大。	・職員の安全性を考慮し、該当箇所への立入禁止を継続。	
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認。復旧の目途が立たず休館。 ・全員の避難を確認後、利用者の貴重品を職員が館内より確保し、利用者、職員の順に帰宅。		・出張中職員への連絡体制。 ・立ち入れない場所の安否確認。 ・継続的なアナウンス。
2011.3.12	・支援準備のため、市町村支援用資料（事務棟1階）の排架作業に着手。		・復旧作業と職員の安全面の確保。
2011.3.15	・電力の回復。 ・県内関係施設の被災状況を電話で確認。即日、ホームページに概況をアップ。		・各施設間の連絡体制の確立。
2011.3.18		・災害対策本部及び避難所等へ職員派遣を開始。	
2011.3.23	・図書館システムの動作確認。		
2011.3.25	・県による建物診断を実施。		
2011.3.下旬	・子どものへや及び書庫の排架作業に着手。	・図書館ボランティアの導入。	
2011.4.1		・各避難所に対し、自治体を通し資料支援の準備があることを周知	・連絡体制の確立。

2011.4.10	・簡易返却ポストを設置。		
2011.4.11	・各破損箇所への対応（安全対策）に着手。		
2011.5.9	・公開図書室の排架作業に着手。		
2011.7.15	・部分開館を実施。（エントランスホール及び子どもの部屋）		
2011.8.30	・「東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う貸出資料の亡失・き損の取扱いについて」を制定。		
2011.9.22	・「福島県立図書館における東日本大震災の復旧・支援体制」を策定。		
2012.1.4	・災害復旧工事に着手。		・部分開館を実施していたため、職員と工事関係者（場所）との動線の効率化。
2012.2.1	・現場工事に着手。		
2012.4.20	・館内設備工事完了。		
2012.4.28	・公開図書室の全てのサービス提供を再開。		
2012.6.19	・災害復旧工事竣工。		
2012.6.30	・全館復旧。（全面開館）		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・建物崩壊の危険性のため、屋外避難を考えるも揺れの大きさを動けず、その場で安全を確保後、揺れの収りを待って避難。 ・職員に関しては、日頃の地震に対する危機意識と避難誘導訓練の成果が反映され、迅速な行動ができた。	・市内の一部が停電、また、電話も通じにくく、分室の状況把握が十分にできなかった。
[資料]	*落下 約5割 *汚破損 約30冊	・排架及び修繕作業を行う。	
[施設]	*窓ガラスの破損1枚、壁等に亀裂数か所、蛍光灯の落下1か所、開閉できない窓1枚。	・窓ガラス及び蛍光灯の修繕を業者に依頼。	
[設備]	*書架の転倒と破損、固定書架のはずれとゆるみは多数。	・修繕を業者に依頼。	
[その他]	*断水。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・職員に関しては、夜間であったが、「災害時職員の参集基準」により参集。	
[資料]	*落下 約500冊 *汚破損 なし	・排架作業の実施。（固定の強化により被害少）	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・利用者の避難を確認後、館内の安全確認と状況把握のため臨時休館とする。 ・業者に修繕を依頼。（電話不通のため直接出向く） ・破損の窓ガラスについては段ボールで補強するとともに、テープで補修した。 ・職員は、余震の際の避難を繰り返しながら、入り口付近より排架作業を実施。		
2011.3.12	・照明の修繕終了。		
2011.3.13	・破損、転倒した書架からの資料の搬出開始。		
2011.3.17	・書架の修繕完了。（固定を強化）	・ボランティアからの申し込みにより、避難所での読み聞かせに助力をもらう。	
2013.3.18	・水道の復旧。 ・窓ガラスの修繕完了。（小さなものは保留）		

2013.3.22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9割方の排架完了。</li> <li>・危険箇所の修繕完了。（開閉できない窓と壁の亀裂は保留）</li> </ul>		
2013.3.23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の応急危険度判定実施。</li> </ul>		
2013.3.31		<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所7か所に対して、図書1,000冊を提供。</li> </ul>	
2011.4.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北信学習センターの書架修繕完了。</li> </ul>		
2011.4.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開館。（子どもライブラリー、蓬萊及び清水学習センターを除く）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他自治体からの避難者に対する貸出を実施。</li> <li>・震災に関わる亡失資料等の弁済を免除。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休館時の情報発信。</li> </ul>
2011.4.10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム更新を延期。</li> <li>・特別図書整理期間を臨時開館。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料支援については、資料被害が少なかったことから災害対策本部を紹介。</li> </ul>	
2011.4.19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蓬萊及び清水学習センターの修繕完了。</li> </ul>		
2011.4.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蓬萊及び清水学習センター再開。</li> </ul>		
2011.5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本館の事業を再開。</li> </ul>		
2011.6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分館、分室の事業を再開。（子どもライブラリーを除く）</li> </ul>		
2011.7.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム更新のため休館。（～7日）</li> </ul>		
2011.7.上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもライブラリーの復旧点検作業完了。</li> </ul>		
2011.7.16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもライブラリー開館。</li> </ul>		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		・声かけを行ったが、書架の間から移動しない利用者がいた。
[資料]	*落下 約800冊 *汚破損 なし		
[施設]	*照明器具のガタつき2か所。	・修繕まで、危険表示を行う。	
[設備]			
[その他]	*屋外通路の縁石にズレ。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・利用者を退館させた後、被害状況を確認。落下図書 を排架後臨時休館とし、職員も帰宅。		・電話が不通のため、本庁へは、閉館後に出向いて被害 状況を報告。
2011.3.12	・職員は出勤とし、閉館状態のまま、新聞とインター ネットの閲覧は可能とした。(9:00-17:00)		・出勤困難な職員が出た。(交通機関の混乱とガソリン 不足)
2011.3.14		・岩代図書館の被害が判明。職員2名が復旧支援に向 かう。	
2011.3.16	・暫定開館。職員体制を1班とし、休館日も開館し た。(9:00-17:00)		
2011.3.18		・避難所7か所に資料を提供。	・資料の入替ができなかった。
2011.3.22		・避難所3か所に資料を提供。	・避難所の移動が頻繁に行われ、200冊を亡失。
2011.4.10	・特別図書整理を実施。(～22日) ・新聞とインターネットの閲覧は可能とした。		
2011.4.23	・通常開館。 ・資料落下の多かった2階閲覧室は利用制限を実施。		・利用制限は、2班体制の関係上、2名勤務ななる時間 帯があることから、安全性の確保のため実施。

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] [けが人]	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約20,000冊 *汚破損 なし		
[施設]	*暖房配管の漏水2か所。		・窓ガラスの飛散防止フィルムの貼付の必要性。
[設備]	*照明器具のカバー落下30か所。テレビ1台。	・テレビの落下防止が効果的だった。	・可動書架の固定と落下防止シートの必要性。
[その他]	*停電、断水、電話及びインターネットの不通。 *駐車場に段差と亀裂。	・業者に連絡するも対応不可。 ・危険場所にコーンを設置。	・予備電源の確保。

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] [けが人]	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。		・電気、電話の不通により報告が行えず。また、指示を受けられず。
2011.3.12	・被災状況の報告。		
2011.3.14	・落下資料の排架作業を開始。 ・電力復旧。	・二本松図書館より職員の支援。	
2011.3.15	・水道復旧。		
2011.3.16	・書庫以外の排架作業が完了。 ・電話の復旧と照明器具の修繕完了。		・ガソリン不足で職員の勤務に支障が出た。
2011.3.17	・書庫の排架作業が完了。		
2011.3.18	・カウンター周辺の整理と、機器、システムの点検。		
2011.3.23	・館内の安全点検。		
2011.3.24	・開館		



◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約3割 *汚破損 約5冊		
[施設]	*天井のガラス製防災垂壁の破損5か所。		
[設備]			
[その他]	*電話の不通。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。		
2011.3.23	・職員によるガラス片の撤去と、排架作業（～25日）		
2011.3.26	・開館。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		・情報が少なく、対応が遅れた。
[資料]	*落下 約8割 *汚破損 なし		
[施設]	*床面に亀裂。天井の破損。		
[設備]			
[その他]	*停電、断水。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。		・被災状況を市民に周知するためのマニュアル作成の必要性。
2011.3.14	・復旧作業開始。	・読書ボランティアの協力を得る。	
2011.3.19	・開館。		・開館情報の市民への周知。
2011.3.20	・節電のため開館時間を9:00-17:00に。		
2011.3.22	・通常開館。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約7割 *汚破損 なし		
[施設]	*主要構造部（柱、梁、避難橋）に亀裂。 *外壁、内装、ガラス等破損箇所多数。	・災害復旧工事の実施。（国庫）	
[設備]	*機械設備、給排水設備に破損。		
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。 ・市役所へ被災状況を報告。		
2011.3月	・応急修繕の実施。（地域館、分館を含む）		
2011.5.1	・地域館及び分館の再開。（～5/20） ・再開について、広報誌等により周知。		
2011.9.15	・中央図書館の災害復旧工事着手。（～2/29） （建物各所、主要構造部（柱、梁、避難橋）、書架、機械設備、給排水設備、視聴覚ホール音響・吊物設備等） *一部の屋外設備等は3/29に終了。		
2011.3.10	・中央図書館再開。 ・再開について、報道機関に周知。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 全て *汚破損 なし	・直ちに排架作業に着手。	・落下防止対策の必要性。
[施設]			
[設備]	*エレベーターの停止。	・電話が不通のため、業者への連絡がとれず。	
[その他]	*ネットワークの不通。書架の倒壊、破損。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約200冊 *汚破損 なし	・直ちに排架作業に着手。（半日で終了） *落下防止対策が効果的であった。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。 ・市教育委員会へ被災状況を報告。		・他館との情報の共有。
2011.3.12	・落下資料の排架に着手。（～4/3）	・市の要請により、支援窓口、家屋調査、避難所の宿直に、各1名が対応に当たる。	
2011.4.5	・3館のネットワーク不通のため、単館（オフライン）での貸出（返却）業務を開始。		
2011.5.10	・図書館ネットワークが復旧。通常業務の再開。 ・再開について、報道機関に周知。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約4割 *汚破損 なし		・書架転倒防止対策の必要性。
[施設]			
[設備]	*洗面台、非常階段の破損。エアコンと書架にズレ。		
[その他]	*ネットワークの不通。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。	・避難者を受入。	
2011.3.17	・エアコンの取り外し。		
2011.4.2	・落下資料の排架作業開始。		
2011.4.5	・3館のネットワーク不通のため、単館での貸出（返却）業務を開始。（一部立入禁止）		
2011.4.18	・書架とエアコンの修理。（使用開始）		
2011.4.28	・分館（梓衝出張所）の資料整理を実施。		
2011.5.10	・図書館ネットワークが復旧。通常業務の再開。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約8割 *汚破損 なし		・書架の上部に落下防止テープを貼付。また、資料の排架の見直しを実施していた。更なる拡張の必要性。
[施設]			
[設備]	*書架の棚板が落下。		
[その他]	*ネットワークの不通。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。		
2011.3.12		・災害対策本部（岩瀬支所）からの養成により、全職員が給水作業に。（～14日）	
2011.3.15	・落下資料の排架作業開始。（～26日）		
2011.4.4	・館内の安全確認を実施。（開館に向け）		
2011.4.5	・3館のネットワーク不通のため、単館（オフライン）での貸出（返却）業務を開始。		
2011.4.18	・書架とエアコンの修理。（使用開始）		
2011.5.10	・図書館ネットワークが復旧。通常業務の再開。		
2011.6月		・市の要請により、支援申請窓口及び家屋被害調査に職員1名を派遣。（～2012.5月）	

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 全て *汚破損 なし	・直ちに排架作業に着手。	・落下防止対策の必要性。
[施設]			
[設備]	*エレベーターの停止。	・電話が不通のため、業者への連絡がとれず。	
[その他]	*ネットワークの不通。書架の倒壊、破損。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約200冊 *汚破損 なし	・直ちに排架作業に着手。（半日で終了） *落下防止対策が効果的であった。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。 ・市教育委員会へ被災状況を報告。		・他館との情報の共有。
2011.3.12	・落下資料の排架に着手。（～4/3）	・市の要請により、支援窓口、家屋調査、避難所の宿直に、各1名が対応に当たる。	
2011.4.5	・3館のネットワーク不通のため、単館（オフライン）での貸出（返却）業務を開始。		
2011.5.10	・図書館ネットワークが復旧。通常業務の再開。 ・再開について、報道機関に周知。		

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

田村市図書館（本館）

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約28,000冊 *汚破損 なし	・震災後、落下防止テープを全書架に貼付した。	・児童書の増加に伴い、既存の3段書架にカラーボックスを配置してことから、資料が飛び出しガラス面の破損となった。（現在は改善）
[施設]	*児童室のガラス2枚破損。壁面に多数の亀裂。階段に歪み。	・業者対応が迅速に行えた。	
[設備]	*事務室の端末機が1台落下。（支障なし）		
[その他]	*駐車場に亀裂。水道管破裂による断水。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災状況の確認。</li> <li>破損したガラスの処理と、ブルーシートによる応急措置。（落下した絵本は、ロビー周辺に移動し排架）</li> <li>夕方より、自主避難者のために椅子を準備（玄関先）。公民館への搬送が終了するまで開放。</li> <li>館長は、翌日5時まで待機。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主避難者の受入により、住民が安心できる施設としてとしての認識が持てた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所、教育委員会との連絡がスムーズにとれなかった。</li> </ul>
2011.3.12	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時休館とし、落下資料の排架作業を実施。</li> <li>破損したガラス面と断水箇所の応急措置のため業者へ連絡。</li> </ul>		
2011.3.15	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道管の補修終了。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者からは、早期再開の要望があったが、安全確保の観点から実施できなかった。災害時こそ早期のサービス再開が必要であることを認識。</li> </ul>
2011.3.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガラス面の修繕終了。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所（原発事故避難者）への資料貸出を実施。（～避難所閉鎖まで）</li> </ul>	
2011.4.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>部分開館。（1階のみ開放）</li> </ul>		
2011.7.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>再開館</li> </ul>		



◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・発生時は職員のみ。全員無事に避難。	
[資料]	*落下 約7割 *汚破損 なし	・湿気がこもりやすい建物であることから、 <b>図書を湿気の少ない場所に移動させ、汚損は無かった。</b>	
[施設]	*公民館内の各部屋に亀裂。 *2階大ホールの天井が崩落。		
[設備]	*スチール製書架とボックス棚が崩落。		・背の高いボックス棚には、多くの図書があったため、三連式のみのが倒れ、一部破損した。 ・針金で固定したのも倒れ、書架の点検の必要性を感じた。 ・震災後は、高さの低い書架を設置しているが、図書の重量等を考慮し、地震等の発生に対し管理を徹底したい。
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・建物全体が危険なことから、一時屋外で待機。余震が弱まった後、被害状況を確認。 ・行政局、本庁との連絡がスムーズに行えなかった。		
2011.3.12	・避難業務等により、転倒書架及び落下資料の整理は行なえず。 ・夜、都路区域の市民に避難指示が発令し、大熊町民とともに総合体育館に避難。（都路公民館（図書館分館）も施設し全員避難）	・早朝、大熊町民の避難に伴い、体育館及び古道小学校体育館を開放、公民館にも避難所開設したことから、その対応業務に就くも、混乱。	
2011.3.14	・船引公民館内に都路公民館仮事務所を開設。	・避難所の運営に携わる。	
2011.3.15	・原発事故により屋内退避指示。（20km～30km）		
2011.3.21	・施設の状況確認を実施。		
2011.6月	・都路公民館（図書館分館）が半壊状態であったため、ロビー及び図書室の図書を和室に移動。		

2011.8.1	・都路公民館（図書館分館）が半壊扱いとなり、都路 行政局2階公室に事務所を移転。		
2011.9月	・都路公民館（図書館分館）の全蔵書を、隣接のこども園多目的ホールへ段ボールに入れ保存。		
2013.2.28	・都路公民館（図書館分室）が、移転改築完成。		
2013.3.5	・書架等の備品納入、設置。 ・図書の整理及び蔵書点検を実施。		
2013.4.1	・都路公民館（図書館分館）再開。		・震災への予測は不可能なため、体制づくりの見直し等を行い、体験を経験知として活かす努力をしたい。

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] [けが人]	*利用者 なし *職員 なし	*2010.10.1より、新館準備のため休館中。	・避難場所としての可能性について。
[資料]	*落下 約4割 *汚破損 なし		
[施設]	*ガラス（側面壁）1枚破損。内装のヒビと剥離。照明の落下。	・業者に連絡するも、震災の混乱で対応は不可。	・新館開館直前であったため、即時開館ができない旨の周知。
[設備]	*書架のボルト（壁側全て）が外れる。		
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] [けが人]	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 23冊 *汚破損 なし	・本震時の被災状況のまま。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況確認。 ・市役所への状況報告。		
2011.3下旬	・窓ガラスの破片を撤去と、ビニールシートによる応急措置。	・全職員が食料班として作業。その後2名が図書館待機となる。	・避難所配布の資料を含め、市内の震災関連資料収集への迅速な対応。
2011.4月上旬	・落下資料の積み上げ。（書架破損のため戻せず） ・4/30開館予定を延期。 ・1日、地区館全館がオフラインで再開。		・レファレンス対応（要望あり）も、書架不安定のため対応が困難。
2011.5月上旬	・図書館システムが稼働。 ・安全な書架のみ排架作業実施。 ・震災関連資料を優先的に購入。		
2011.6月上旬	・書架の修繕と内装工事のための足場を設置。		
2011.6月下旬	・窓ガラスの修繕開始。 ・小中学校の夏休みまでの開館を予定する。		
2011.7月上旬	・修繕の完了した書架に排架を実施。 ・図書館の開館を、広報及びホームページで周知。		
2011.7.22	・内装工事完了。		
2011.7.24	・新館オープン		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	*新館準備のため休館中。職員は1階フロアに避難、待機後、帰宅。	・図書館職員に対する行動マニュアルは作成済。施設全体（複合施設）としての防災マニュアルの必要性。 ・施設としては、年2回の避難訓練を実施しているが、開館時の的確な対応が求められる。
[資料]	*落下 約0.5割 *汚破損 AV資料10数点	・職員による排架作業。 ・落下防止シートは貼付済。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 100冊 *汚破損 なし	・職員による排架作業。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況確認		・他機関との情報の共有。
2011.3.12	・県立図書館へ状況の報告。		
2011.3.13	・落下資料の排架作業を実施。 ・施設内に、市の災害対策本部が設置。新館オープンは延期。		
2011.4.17	・新館オープン		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	・非常放送による誘導。
[資料]	*落下 数冊 *汚破損 なし		
[施設]	*壁、窓ガラス、床に亀裂。		
[設備]	*スチール製書架2架が倒壊。		
[その他]	*固定電話混線、携帯電話不通。（メール可能）		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・15時で閉館。 ・システム管理会社へ連絡。（システム及びインターネット環境の点検実施）		
2011.3.12	・臨時休館。 ・被災状況確認。 ・倒壊書架の撤去及び落下資料の排架。 ・市役所職員（一級建築士）による目視点検。		・専門的な建物検査の必要性。
2011.3.13	・TRC本社より来館、現場確認。 ・開館		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約26,300冊 *汚破損 約170冊（亡失申請資料）	・平成24年度の特別整理期間時に、書架上部に落下防止テープを貼付。	
[施設]			
[設備]	*開架書架3架、閉架書架5架転倒。（5架損壊）	・同年、閉架書架2架に耐震補強。	
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。 ・本庁へ被災状況を報告。		
2011.3.12	・県立図書館へ状況の報告。		・他機関との情報の共有。
2011.4.13	・2階閉架書庫に移動式書架を設置。		
2011.4.16	・開館。（一部利用制限）		
2011.6.5		・NPO法人より、資料1,200冊の支援申し出。	・排架整理に時間をとられる。
2011.7.1	・通常時間で開館。		
2011.7.31	・利用制限解除。 ・書架12架を入替設置。	・県立図書館を通じ、書架等の支援受入。	
2011.8.6		・災害による転入者（住所未登録）への個人登録及び貸出を開始。	

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

南相馬市立中央図書館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・地震発生時は、利用者の安全を確保するため職員が館内を巡回。資料の落下によるけがや、避難にかかるパニックを抑えることができた。	・結果は別として、職員が率先して大きな声を出し、注意を呼びかける必要があった。
[資料]	*落下 約1割 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]	*併設の情報交流センターが臨時避難所になる。	・避難者への情報提供として、館内のテレビを全て避難所に設置。また、施設内のトイレが断水により使用不可となったため、近隣の駅を誘導。 ・市役所との連絡を密にし、避難情報や支援物資の確保に努めた。	・非常時における情報の入手は重要であり、Web情報の閲覧や各種申請書の印刷等、インターネットの閲覧サービスが検討事項としてあげられる。

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 ほぼなし *汚破損 なし	・落下防止対策をとっていたため、被害は極小に。	
[施設]			
[設備]			
[その他]	*市内全域が一斉避難期間中。（職員は市内において復旧業務に従事）		

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。（書架整理の実施） ・職員3名が夜間待機。	・臨時避難所として、期間困難者を最大56人受入。（～16日）	
2011.3.12	・館内の施設点検及び書架整理を実施。		
2011.3.13	・館内の設備点検及び書架整理を実施。		
2011.3.14	・図書館内の整理が終了。 ・職員は、避難所管理運営業務に就く。（～16日）		
2011.3.17		・教育委員会より、市役所本庁への出勤指示。 ・市役所炊き出し業務に職員2名が動員。残りの職員は復旧業務に。（以降、図書館正規職員は1名を除き災害復旧業務勤務となる）	
2011.8.9	・開館。（臨時開館時間及び職員減）		・通常開館。
2011.10.1	・職員1名が復旧業務より図書館に戻る。		・震災時の貸出中資料に対する返却督促及び弁償免除申請の周知。
2012.4.1	・職員1名が復旧業務より図書館に戻る。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約5割 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]	*施設が避難所になる。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 10冊程度 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]	*施設が避難所になる。		

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。	・避難所業務に就く。	
2011.3.12	・書架整理を実施。		
2011.3.13	・書架整理が概ね終了。		
2011.12.6	・開館。（臨時開館時間及び職員減）		・通常開館。 ・震災時の貸出中資料に対する返却督促及び弁償免除申請の周知。



◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約8割 *汚破損 約20冊		
[施設]			
[設備]			
[その他]	*施設が避難所になる。	・施設職員総動員体制となったため、図書館部分に関する状況改善にまでは至らず。	

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 *職員		
[資料]	*落下 *汚破損		
[施設]			
[設備]			
[その他]		・福島第一原子力発電所より20km圏内につき、避難区域として避難指示発令中。	

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。	・避難所開設。（～12日）	
2011.3.12	・福島第一原子力発電所より20km以内に避難指示が発令。（施設閉鎖）	・避難所閉鎖。	
2012.7月	・中央図書館職員が立ち入り。転倒した書架の復旧と整理を行う。		・書架固定の必要性。
2013.9.30	・休館中。		・通常開館。

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。 ・職員へはe-mailを使用し連絡。	
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 56冊（館内） 1,442冊（貸出中） （いわき総合）ほとんど落下。 （小名浜）ほとんど落下。 （勿来）約3割。 （常磐）ほとんど落下。 （内郷）ほとんど落下。 （四倉）約3割。		
[施設]	（いわき総合）吊り下げ式照明設備の落下及び損壊。 天井及び壁面の一部損壊。スプリンクラーの配管損傷（6階）。 （小名浜）窓ガラスの一部損壊。 （常磐）窓ガラスの一部損壊。 （四倉）公民館との接合部柱の落下。（雨漏りの危険性）	・館内の被災状況を撮影した。	・記録に際しては、日付時間を明記することが必要。 また、記録の整理担当者を決定しておくことが、信頼性の高い記録となる。
[設備]	（いわき総合）自動出納書庫のコンテナ落下及び飛び出し、ラックに歪み。ラックアンカーボルトにゆるみ。壁面ボードの一部落下。空調ダクトが壁面から乖離。電動書庫が作動不能。 （小名浜）書架の転倒、倒壊。 （勿来）書架の転倒、倒壊。（一部） （常磐）書架の転倒、倒壊。（一部） （内郷）児童書架の転倒、倒壊。（半分） （四倉）書架の転倒。（数箇所）		
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 なし （いわき総合）ほとんど落下。 （小名浜）ほとんど落下。 （勿来）ほとんど落下。 （常磐）ほとんど落下。 （内郷）約3割。 （四倉）ほとんど落下。	・資料の落下防止対策として、紐を書架に括り付けた。	

[施設]	(小名浜) 窓ガラスの一部損壊。		
[設備]	(いわき総合) 自動出納書庫のコンテナ破損。 (小名浜) 書架の転倒、倒壊。(ほぼ全部) (勿来) 書架の転倒、倒壊。(約8割) (常磐) 書架の転倒、倒壊。(ほぼ全部) (内郷) 児童書架の転倒、倒壊。(一部)		
[その他]			
年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・余震が続いていたため臨時休館。		
2011.3.14	・館内の被災状況確認。 ・出勤可能な職員により、落下資料の排架作業を実施。(いわき総合図書館) * 書架の転倒など、被害の大きかった地区図書館は、書架の入れ替えが終わるのを待って排架作業を実施。 ・委託会社職員は、本社命令により3月21日まで自宅待機となる。		・地震の規模、被災状況により、復旧の目安は異なることから、経験知が活かせるような記録(画像)は重要である。 ・情報が錯綜しないよう、職員間の情報共有方法、指示命令システムが必要である。 ・市民への情報公開と上位組織への連絡調整については、平時の際より定期的確認が必要である。 ・マニュアルパターンの複数化が必要である。(今回の地震はハード面においてもソフト面においても備えきれぬものではなかった。また、当市においては、9/20に発生した大規模余震のタイプの発生可能性が高い。)
2011.3.24	・水道の復旧。(いわき総合図書館)	・図書館支援ボランティア2名が自主活動申し入れ。(資料の排架)	
2011.4.7	・館内照明設備の撤去。(～18日)		
2011.4.20	・館内照明復旧工事。(～5/26)		
2011.4.28	・空調ダクト復旧工事。(～5/26)		
2011.5.2	・移動図書館いわき号運行再開。		
2011.5.6	・移動図書館しおかぜ号運行再開。		
2011.5.12	・内壁復旧工事。(～5/26)	・支援物資受入。(図書館振興財団/書架用安全安心シート6,000枚、書架14架、パンフレットスタンド2台、ブックトラック10台、ブックエンド3,000個、差込表示板4,500枚)	
2011.5.22	・自動出納書庫、電動書庫復旧工事。(31日)	・支援物資受入。(キハラ/ブックトラック2台)	
2011.5.23	・勿来、内郷、四倉図書館再開。	・支援物資受入。(アイ・ヴィー・シー/DVD30点)	
2011.5.30	・いわき総合図書館再開。	・支援物資受入。(大活字文化普及協会/大活字本50冊)	
2011.6.20	・小名浜、常磐図書館再開。 ・小名浜、一般、児童用書架更新。 ・常磐、一般書架更新。		
2011.11.22	・空調ドレン管復旧工事。(30日) ・空調冷媒管復旧工事。(30日)		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約5割 *汚破損 なし		
[施設]	*視聴覚室天井に亀裂。		
[設備]	*床暖房設備破損。AVコーナー操作卓落下。AV保管庫転倒。	・ガソリン不足などにより業者対応は遅れた。	・落下防止対策の必要性。
[その他]	*図書館前道路に亀裂。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約1割 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。		
2011.3.12	・休館。		・臨時休館について、防災無線等により広報すればよかった。(住民が図書の返却に来館。原発事故に対する情報不足から来館等の事例有り)
2011.3月中旬	・業者(床暖房)連絡。(ガソリン不足で対応不可)		
2011.4.12	・開館。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]	*断水。停電。インターネット不通。図書館周辺が陥没。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。（1か月）		
		・保育所の保育士らの支援により排架作業実施。	

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

三春町民図書館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		・避難誘導訓練の必要性。
[資料]	*落下 約800冊 *汚破損 なし	・開架スペースは当日、閉架スペースは翌日復旧。	・被災記録を残すことができなかった。
[施設]	*窓ガラス破損2枚。通路のタイルひび割れ数箇所。	・修繕には時間を要した。	・応急措置が行える準備の必要性。
[設備]	*書架の固定用品が一部損壊。	・当日未確認。後日確認後修繕依頼。	
[その他]	*御木沢分室は資料大量落下。沢石分室は棚倒壊。	・当日は確認できず。	・状況確認は翌月。当日中の確認が必要。

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 不明 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・安全性を考慮し臨時休館。（16:30～） ・ガラスの破損部分に段ボールで応急措置。		・他部署との情報共有。 ・ラジオ等からの情報収集。
2011.3.12	・職員1名と臨時職員1名により、書庫の復旧と開架部分の整理を行う。 ・システム業者からシステムの動作確認の連絡あり。	・職員2名は、6時より災害対策勤務。（終日） ・職員1名は、9:30-18:00図書館勤務。早朝と18:00以降は災害対策勤務。	
2011.3.15	・通常開館。		
2011.3.18		・県及び町のHPより、災害情報、放射能測定値をプリントアウトし掲示。（～4月下旬）	
2011.3.21		・職員3名は、災害対策勤務。（図書館休館日）	
2011.4.12	・分室を巡回。被災状況の確認。		
2011.4月		・原発事故による避難者への個人貸出を決定。	
2011.5.6	・建物賃貸契約者へ震災被害状況報告書を提出。		
2011.5.10	・建物賃貸契約者による震災被害調査実施。		
2011.5.20	・破損ガラスの修繕完了。		
2011.6.6	・書架固定金具破損箇所の修繕完了。		
2011.6.14	・入口通路のタイル破損箇所の修繕完了。		
2011.11月		・富岡第一、第二小学校への巡回文庫開始。	
2013.6月		・葛尾小学校への巡回文庫開始。	

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約2割 *汚破損 なし		・落下資料の排架ができなかった。
[施設]			
[設備]			
[その他]	*併設の郷土資料館の床面下降、クラック。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。（本震を踏まえた行動）	
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。（ライフラインは異常なし） ・役場、関係機関へ被災状況を連絡。		
2011.3.12		・隣接施設（美術館）が避難所となり避難者を受入。 ・図書館は支援物資置き場となる。	・避難者対応に追われ、図書館の復旧作業は目処が立たず。（資料は落下のまま放置）
2011.3.13		・避難者へ図書、雑誌を提供。 ・インターネット環境の配備。（役場対応）	
2011.3.23	・支援物資の搬出。 ・落下資料の排架作業及び復旧作業。		
2011.3.26	・開館。		

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

矢吹町図書館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] [げが人]	*利用者 なし（利用者8名、職員4名） *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。（訓練の成果が反映）	
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 約5,000冊		
[施設]	*壁の亀裂2か所。外壁クラック9か所。床の隆起。蛍光管落下。書庫可動式書架用レールに歪み。		
[設備]	*書架（木製書架4架、壁造り付けスチール書架2連、回転式書架6台、児童用書架2連、書庫内可動式書架3連×5架、カラーボックス7個）。パソコン（業務用1台、利用者用2台）。エアコン排気口破損。換気扇、時計落下。	・被災状況の確認と記録。（写真） ・臨時休館の準備と、周知のため入口に案内を掲示。	・書架、パソコンに対する対策が不十分であった。 ・地震規模を想定できなかった。
[その他]	*地盤沈下、隆起（玄関前、花壇付近）。断水。漏水。インターネット、電話不通。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] [げが人]	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]	*外壁クラックの拡大。	・被害状況の確認。	
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。 ・担当課、生涯学習課へ被災状況を連絡。 ・NPO事務局等が被災状況を確認。（状況説明）		・状況対応の見当がつかず。（外部との連絡がとりにくい）
2011.3.12	・システム業者より電源オフの指示あり。 ・カウンター周り、事務室より整理を開始。		・水の補給ができなかった。 ・蛍光管落下に伴う資料被害への対応に苦慮。
2011.3.13	・給油タンクの元栓を締める。		
2011.3.17	・施設内の整理を開始するも排架はできない状態。書庫と資料コーナーは余震に備え立入禁止に。 ・システム異常なしを確認。（システム業者） ・県立図書館より被災状況確認の連絡あり。	・震災復旧協力者による整理作業。（～30日まで7回）	
2011.3.21		・ボランティア3名（光南高校生2名、一般1名）により、倒壊書架の整理。	
2011.3.23	・水道が復旧するも漏水の可能性のため使用禁止。	・新規採用者による支援作業。（～30日まで4回）	



2011.3.29	<ul style="list-style-type: none"> <li>漏水箇所修繕終了。水道、トイレ使用可能に。</li> <li>暖房機器異常なし確認。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災復旧協力者及び新規採用者によるガラス片除去作業開始。（県立図書館に作業方法を確認）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5,000冊と推定される資料のガラス片除去に係る時間等の見当がつかず。</li> </ul>
2011.3.30	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習課及び業者による被災状況（施設、電気）の確認。</li> <li>役場による施設構造の確認。（1cm程度陥没）</li> <li>電気関係の修繕工事完了。（落下器具、換気扇、コンセント等）</li> <li>業務用、利用者用のパソコン復旧。（1台はDVD、CDの使用不可）</li> </ul>		
2011.4.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>業者によるインターロッキング（外部）確認。</li> <li>業者による書架の確認。</li> <li>使用可能な書架より、全集等の排架を開始。</li> </ul>		
2011.4.14		<ul style="list-style-type: none"> <li>三鷹市からの支援職員による状況確認。</li> </ul>	
2011.4.15	<ul style="list-style-type: none"> <li>町長、教育長による状況確認。</li> </ul>		
2011.4.19	<ul style="list-style-type: none"> <li>段ボール搬入。（未排架資料の一時保管を開始）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>書架の下敷きによる破損資料多数。</li> </ul>
2011.4.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>業者による館内清掃の実施。</li> </ul>		
2011.4.26	<ul style="list-style-type: none"> <li>部分開館。（13:00-18:00、利用場所の制限）</li> <li>*貸出と返却のみ。長時間の滞在はしないよう周知。</li> </ul>		
2011.4.28	<ul style="list-style-type: none"> <li>女子トイレ漏水。使用禁止。生涯学習課へ連絡。</li> </ul>		
2011.5.9		<ul style="list-style-type: none"> <li>三鷹市図書館から視察あり。（2名）</li> </ul>	
2011.5.24	<ul style="list-style-type: none"> <li>漏水（給湯器）。生涯学習課連絡後業者確認。</li> </ul>		
2011.6.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>通常時間での開館。（一部閉鎖）</li> <li>ガラスの撤去作業は継続。</li> </ul>		
2011.6.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習課による放射線量測定。（館内0.18<math>\mu</math>Sv/h、玄関前0.2<math>\mu</math>Sv/h）</li> </ul>		
2011.6.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>給湯器使用可能。</li> </ul>		
2011.6.10	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者用パソコン修理完了。（1台）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本図書館協会による状況確認。（3名）</li> </ul>	
2011.6.16		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本図書館協会より、ガラス片撤去に関する支援の連絡あり。</li> </ul>	
2011.6.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本コーナー、学習室の防災ガラスにヒビ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三鷹市支援職員による状況視察。（生涯学習課）</li> </ul>	
2011.6.21		<ul style="list-style-type: none"> <li>三鷹市支援職員による状況確認。（生涯学習課）</li> </ul>	
2011.6.30		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本図書館協会の災害支援ボランティアによる、ガラス片撤去作業開始。（～7/1）</li> </ul>	
2011.7.5		<ul style="list-style-type: none"> <li>三鷹市立図書館からの支援資料について、幼稚園、保育園、図書館への分配作業を実施。（～6、21日）</li> </ul>	
2011.7.13		<ul style="list-style-type: none"> <li>矢吹中学校（3年）によるボランティア（ガラス片撤去）体験。（～14日、延べ11名）</li> </ul>	
2011.7.20		<ul style="list-style-type: none"> <li>矢吹町ボランティアセンターと、ガラス片撤去について打ち合わせ。</li> </ul>	
2011.7.21	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習環境（学習室代替）として談話室を開放。</li> </ul>		
2011.7.23		<ul style="list-style-type: none"> <li>矢吹町ボランティアセンターによるガラス片撤去作業開始。（～8/17、延べ11名）</li> </ul>	

2011.7.25	・書庫の倒壊書架の撤去工事。		
2011.8.2	・リクエスト及び相互貸借再開。		
2011.8.8	・書庫の可動式書架設置工事。(～9日)		
2011.8.11		・学習室内の書庫資料を書庫に移動排架。(～12日、矢吹町ボランティアセンター延べ3名)	
2011.8.12	・生涯学習課、業者による漏水状況確認。		
2011.8.22	・開架書架取付工事。(～23日)		
2011.8.25	・漏水確認のための器具取付。		
2011.8.26	・開架書架の排架作業実施。 ・漏水修繕完了。		
2011.8.27	・通常開館		
2011.9.1		・震災による不要書架を、町内2小学校に搬送。	
2011.9.4		・日本図書館協会より3名来館。(ガラス撤去未処理資料2,001冊を東京に搬送し作業、～11/10)	
2011.10.5	・書庫の蔵書点検実施。(～9日)		
2011.10.21	・蔵書点検実施。(～28日)		
2011.10.30	・放射能測定値を玄関に掲示することに。		
2012.2.19	・敷地内舗装工事。		
2112.3.12	・災害復旧工事。(～22日、外壁塗装)		
2112.3.23	・災害復旧工事。(外構工事)		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・地震発生時に利用者は不在。職員は身の安全を確保できた。	・利用者が居た場合のスムーズな対応。（声掛け等）
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]	*2階会議室の照明機器落下。		
[その他]	*断水。インターネット、電話不通。併設資料館の植輪及びショーケースのガラス破損。	・被災状況を確認するとともに、写真として被災記録を残すことができた。	

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約3割 *汚破損 なし	・資料落下は一部分のみ。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。（水道管破裂）		
2011.3.21	・開館		
2011.4月	・4月いっぱい、土日を休館とした。		
		・保健福祉総合センターに、臨時文庫「ゆい文庫」を開設。（100冊）	
		・キハラよりブックトラックの支援。 ・おはなしお届け隊より絵本の支援。	

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約1割 *汚破損 なし		・施設破損につき、排架作業に着手できず。
[施設]	*天井の一部破損。	・業者に連絡するも対応不可。	
[設備]			
[その他]	*停電		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。（16時） ・システムの動作確認を実施。		・他機関との情報の共有。
2011.3.12	・落下資料の排架完了。		
2011.3.19		・避難所（原発事故）に移動図書館車を巡回。おはなし会を実施。	
2011.3.20	・インターネットによる情報発信の再開。		
2011.3.28	・開館。		
2011.4.20		・南相馬市へ災害支援図書提供。（110冊）	
2011.5.21	・館内データのバックアップ実施。		
2011.6.18		・埼玉県三郷市でおはなし会を実施。（原発事故避難者）	
2011.7.6		・女子美術大学付属高校より資料支援。（受入）	
2011.8.13		・石巻市へ災害支援図書提供。（200冊）	
2012.8.2		・会津短期大学より資料支援。（未受入、業務への支障ありと判断）	
2012.8月		・SAVE MLAKよりブックトラック寄贈。	
2013.3月	・天井の修繕完了。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]	*一部倒壊。		
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・臨時休館。		
2011.4.19	・歴史民俗資料館で業務を再開。		
2012.9.27	・修繕工事。（～3/29）		
2013.4.1	・移転作業。		
2013.4.16	・開館。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約100冊 *汚破損 なし	・即日排架。	・翌日開館につながった。
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・落下資料の排架を行う。 ・閉館時間を15分早める。		・図書館には防災行政無線の受信機がなく、本体（御蔵入交流館）事務所まで行かなければならなかった。 （インターネット、ラジオ、電話に限られた）
2011.3.12	・通常開館。 ・灯油不足のため暖房の使用不可。（～21日）		・地下タンク方式の暖房であるが、灯油の備蓄は必要であると感じた。
2011.3.13		・自主避難者の来町が始まる。	
2011.3.16	・閉館時間を30分早める。（～18日）		
2013.3.17	・避難者への登録、貸出を開始。	・本体（御蔵入交流館）での避難者受入体制が整う。 （主に集会所や宿泊施設を利用） ・避難者の施設利用が増え始まる。新聞やインターネット開放端末による情報提供に努める。	
2013.3.23	・ストーブによる暖房を開始。		
2013.3.25	・雑誌の配送が始まり、業務は通常に近づく。		

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

新地町図書館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。（避難誘導訓練の成果あり） ・隣接する役場の職員との間で、手振り身振りによる安全ルートの確認が行えた。	・避難に関して、落下物に対する一時防御の手段が必要と判断。 ・利用者の一部には、職員誘導に従わず、イレギュラーな行動をとる者もいた。 ・津波により、避難経路を一時絶たれた。
[資料]	*落下 約80,000冊 *汚破損 約100冊		
[施設]	*鉄筋梁受け接合部コンクリート剥離。窓ガラス破損1枚。照明器具、空調ダクト、換気口、墓園壁破損落下。床板割れ。受変電設備、非常用発電装置が津波による浸水で破損。		
[設備]	*固定書架にズシ。非固定視聴覚資料用棚落下転倒。ロールブラインド破損。監視カメラ用モニター落下。利用者用ロッカー転倒。	・以前より落下防止対策をとっていた視聴覚モニターについては問題なかった。	・カウンター内の職員使用の設備に対する対策の必要性。
[その他]	*アスファルト舗装沈下。地下オイルコンクリート、U字側溝等破損。		・長靴やジャージ等の常備。

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 *汚破損	・3/11のまま。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11～	・臨時休館。 ・被災状況が不明確なため、必要時以外の館内立ち入りを禁止。	・職員は避難者対応に従事。（図書館業務再開後も支援業務に当たる）	
2011.3.15～	・県立図書館を含む関係機関との連絡調整。 ・被災状況確認のための連絡調整。	・避難所への図書搬入。（3回） ・1階保健センターの他、2階視聴覚室でも避難者受入。	・通常2名体制であったが、上席が本部勤務となったことから、役職を持たない職員が全ての職務を管理することになった。（平時より、業務の全体把握の必要性）

2011.3月下旬 ～4月		・2,500冊の図書を受入。（保育所で選定後、図書館で受入）	・必要以上の資料支援があった。（震災直後は、単行本よりも新しい情報を得るための雑誌や、現実から離れた漫画や雑誌などが望まれたが、少なかった。） ・避難所に搬送するには、内容の精査も必要であり、そのための時間がとられた。
2011.5.9～	・緊急雇用職員を2名採用。館内の全資料の清掃を実施。（ガラス片落下のため）		・緊急雇用職員に任せため、作業内容に個人差が生まれた。通常勤務の臨時職員を含めた方が良かった。
2011.6.27 ～7.5	・建物調査により図書館フロアの使用が可能となり、視聴覚室での臨時開館を準備。	・仮設住宅への移動図書館実施。 ・仮設住宅の集会所に支援図書を設置。	・仮設住宅での利用者は、活動困難な年配者が主であった。また、実施回数も1回のみであったので、その対応には仮題が残る。（臨時職員の職務環境及び夜間対応など） ・災害対策本部経由の支援体制としては、図書館の優先順位も低いことが予想されることから、時期に照らした物資の支援は有効的であった。
2011.7.13～	・視聴覚室を使用し臨時開館。	・支援各種。（児童書200冊、一般図書600冊、夏対策グッズ、震災時の新聞、津波流出図書のうち再購入が必要と思われる200冊等）	・うちわや冷えるスカーフ等の夏対策グッズは、直接、図書館運営に関係ないと思われたが、職員、利用者に有効的であった。
2012.1月 ～4月	・図書館、保健センター復旧工事。		
2012.4.14	・通常開館。		



§ 東日本大震災の被災および復旧状況（2014.1.31まとめ） §

富岡町図書館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・利用者の避難誘導が行なえた。 ・余震が収まるまで、屋外待機とした。	・利用者の荷物を持ち出せなかった。
[資料]	*落下 約8割 *汚破損 約100冊		
[施設]	*ガラス窓壁破損、一部落下。		
[設備]	*閉架書庫スチール棚傾き。パソコン落下。		
[その他]	*停電。断水。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 *汚破損		
[施設]			
[設備]			
[その他]		・避難区域として避難指示発令。	

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況確認後、閉館。 ・施設内に災害対策本部が設置。	・施設内に避難所が設置。職員は避難者対応に。	
2011.3.12	・ <b>原発事故による避難命令が発令される。</b> ・災害対策本部を川内村に移す。	・住民の町外避難業務に従事。	
2011.3.16	・災害対策本部をピックパレット（郡山市）に移す。		
2011.5.13		・ピックパレット内に仮設図書館を開設。（県立図書館借用1,000冊、図書流通センター及び江戸川区立東部図書館より、それぞれ500冊寄贈）	
2011.8.31		・避難所閉所により、仮設図書館閉館。	
2013.3.25	・避難区域の見直しが行なわれ、富岡町図書館は「居住制限区域」となる。		
2013.6.20	・排架作業開始。（～10日間）	・県立図書館職員、日本図書館協会委員による視察。	

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

大熊町図書館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。（日常的に、職員間での確認を行っていた） ・利用者10名程は、家族の迎え等自力で帰宅。	・全町避難となったため、職員間の連絡が困難となった。
[資料]	*落下 約8割 *汚破損 不明（未復旧のため）		・落下資料により、内開きの扉の開閉ができなくなった。
[施設]	*天井排煙窓金具損。		
[設備]			
[その他]	*北側駐車場液状化。南側駐車場地割れ。断水、停電。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 *汚破損	・3/11のまま。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3月	・重要書類の持ち出し。		・館内にネズミが侵入し、糞尿や資料を齧るなどの被害が出ている。
2011.8.8	・図書館サーバの持ち出し。	・林勇氏、図書館振興財団より図書の寄贈。	
2012.10.25	・利用登録ファイル等、個人情報綴りの保管場所を変更。 ・地域資料（開架）の一部箱詰め保管。	・仮設住宅へ本棚を設置。	・地域資料の持ち出しと保管先が困難な状態。 *自治体では現状において対応できない。
2013.2.8	・施設内状況確認。		
2013.4.18	・時計台屋根破損現場立会い。ネズミ駆除。		
2013.5.22	・時計台屋根破損現場立会い。ネズミ駆除。 ・県立図書館、日本図書館協会同行。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 なし		
[施設]	*原発事故に伴う帰還困難区域指定のため確認することができない。		
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 *汚破損		
[施設]			
[設備]			
[その他]		*状況は変わらず。	

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・復旧の目処が立たず休館。（～現在）		
2011.3.12	・避難指示により、町外へ避難。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約7割 *汚破損 なし		・落下防止対策の必要性。
[施設]	*書庫のガラスが破損。		
[設備]	*書架の落下。		
[その他]	*断水。停電。インターネット、電話の不通。駐車場の陥没。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 *汚破損		
[施設]			
[設備]			
[その他]		・二本松市に避難中。	

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・復旧の目処が立たず休館。（～現在）		
2011.3.12	・原発事故に伴い避難開始。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 約150冊		
[施設]			
[設備]	*書架転倒。テレビの落下。		・書架やテレビ等の固定の必要性。
[その他]	*断水。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約20冊 *汚破損 なし	・書架の固定を実施していたため、落下被害は少なかった。（排架作業の実施）	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。		
2011.3.14	・排架作業開始。（～18日）		
2011.3.17	・水道の復旧。		
2011.3.22	・開館。		
2011.3月	・県立図書館及び県教育委員会より、被災状況についての確認（電話）あり。		

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

福島県点字図書館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約5割 *汚破損 7,000点（主にカセットテープ）		・安定した書架の導入。
[施設]	*多目的室の天窓ガラス4枚破損。内外壁と床に亀裂。		
[設備]	*キャビネット、書架破損の破損。外付ハードディスク破損。	・キャビネットや木製書架の修繕を実施。	・ハードディスクの破損により、データ（利用者データ）の復旧に時間を要した。（Web図書館で利用者データを管理→データ管理の安全強化）
[その他]	*断水。停電。インターネット不通。		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・夜間の発生。（対応なし）	
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし	・破損した書架の補強が完了していたため、大きな被害にはつながらず。	
[施設]	*亀裂の拡大。		
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況確認。		
2011.3.12	・天窓をビニールで塞ぐ。		
2011.3.13	・電力の復旧。案内等の片づけ。 ・安否確認の電話をかけるがつながりにくい。		
2011.3.15	・図書館システム破損のため、手書きで貸出し。		
2011.3.16	・水道の復旧。		
2011.3.17	・落下資料の排架と、利用者、奉仕員の安否確認を継続。		
2011.3.22	・図書館システムの復旧。		
2011.3.23	・通常貸出開始。		
2011.3.26	・視覚障害者支援対策本部を館内に設置。（日本盲人福祉委員会）		
		・音声時計や白杖などの配布を開始。	・利用登録者以外の、障害者手帳所持者の情報が入手できないため、支援ができません。

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・利用者の安全確認が行えた。	
[資料]	*落下 2~3冊 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]	*壁掛け時計の落下、破損。		
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災なく、センター全施設が供用可能。		
2011.3.12		・研修ホールを原発事故に伴う緊急避難者に提供。	
2011.3.13	・センター全施設の一般利用を一時休止。	・研修ホール及びエントランスを、被ばくスクリーニング会場に提供。	
2011.4.10		・スクリーニング会場の撤去。	
2011.4.12	・開館。		・開館後、震災以前の利用者が一時的に減少。（スクリーニング会場、浪江町役場として機能しているとの勘違いもあり。広報不足。）
2011.5.23		・浪江町役場の一時移転。（～2012.9.30）	

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約3割 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]	*断水。停電。インターネット不通。	・被災状況を役場に報告。	

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約150冊 *汚破損 なし	・状況及び安全確認後に排架。	
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況確認後、休館。	・公民館内に避難所が設営される。	
2011.3.16	・図書室内の安全点検。 ・書架と落下状況の確認。 ・排架作業実施。		
2011.3.22	・ <b>図書室の運用開始。</b>		



◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 なし	・余震により、排架作業は時間を置いてから実施した。	
[施設]			
[設備]		・情報公開用の書架を新たに設置し、防災のため壁に固定した。	
[その他]	*停電。	・印刷物をテープで固定した。	

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・復旧の目処が立たず休館。		
2011.3.29	・排架作業に着手。完了。		
2011.4.1	・開館。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約30冊 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.12	・資料の貸出停止。	・図書室を避難者受入に活用。（資料も自由に利用）	・不明資料が多数出る結果に。（確認中）
2011.4.12	・図書室の整理を開始。		
2011.6月	・図書室再開。（再開を「図書だより」を活用し周知。）		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約9割 *汚破損 約200冊		
[施設]	*窓ガラス2枚破損。	・業者対応。	
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約1割 *汚破損 なし		
[施設]	*窓ガラス1枚破損。	・業者対応。	
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と、復旧の目処が立たず休館。 ・役場へ被災状況を報告。		
2011.3.15	・県立図書館より被災状況確認の連絡あり。		
2011.3.18	・窓ガラスの修繕。		
2011.4.1	・排架作業開始。		
2011.4.4		・避難者19名を受入れ。	
2011.4.9		・避難者退所。	
2011.4.25	・排列点検及び、館内の安全点検を実施。 ・開館について、防災無線・広報誌で周知。		
2011.5.9	・開館。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約200冊 *汚破損 なし		・資料落下防止対策の必要性。
[施設]			
[設備]	*書架1架破損。	・破損書架の修理を依頼。	・書架転倒防止対策の必要性。
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認。		
2011.3月	・避難所となったことから休館。	・避難所に文庫を設置。	
2011.5月	・改装計画に基づく移転。（被災によるものではない。）		
2011.6.1	・仮図書室開館。（高書架を低書架に改造）		
2011.9.30	・図書室のリニューアルオープン。（広報誌で告知）		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・大きな被害はなし。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・大きな被害はなし。		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし	・避難誘導が迅速に行えた。	
[資料]	*落下 約150冊 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]	*スチール棚2台転倒。	・スチール棚を撤去。	
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と、復旧の目処が立たず休室。 ・役場へ被災状況を報告。		
2011.3.12	・休室。 ・県立図書館より被災状況確認の連絡あり。		
2011.3.13	・休室。		
2011.3.14	・排架作業開始。 ・開室。		



◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・大きな被害はなし。（自治体としては、道路等にや やあり）	・自治体としての避難者受入はあったが、公民館での 受入はなし。	

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職 員 なし		
[資料]	*落 下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職 員 なし		
[資料]	*落 下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと

§ 東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31まとめ） §

飯舘村公民館

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約4割 *汚破損 なし		・書架転倒防止対策の必要性。 ・頑丈な書架の設置。
[施設]	*壁に亀裂。建物倒壊の恐れあり。		
[設備]	*書架転倒。		
[その他]	*停電		

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3.11	・被災状況の確認と臨時休館。（耐震基準を満たしていないため利用不可）		
2011.3.12	・落下資料の排架作業開始。		
2011.4.10	・計画的避難区域となる。		
	*公民館解体。（2013年度予定） *公民館新築。（2014年度予定）		

◆2011.3.11（本震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 約2割 *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]			

◆2011.4.7（大規模余震）◆

事項	被災状況	状況に対する対処・結果	課題として捉えたこと
[人] (けが人)	*利用者 なし *職員 なし		
[資料]	*落下 なし *汚破損 なし		
[施設]			
[設備]			
[その他]		・避難区域として避難指示発令。	

年月日	施設の復旧に関すること	支援に関すること	課題として捉えたこと
2011.3月	・原発事故に伴い避難区域となる。（～現在）		
2012.2.17		・県立図書館より図書が寄贈され、各仮設集会所に配本した。	

「東日本大震災の被災及び復旧状況（2014.1.31 まとめ）」

---

発行日 2014年2月1日

編集・発行 福島県公共図書館協会

〒960-8003 福島市森合字西養山1

（福島県立図書館内）

電話 024-535-3220

---